

高等学校 令和5年度（1学年用）教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～8組

使用教科書：（高等学校 現代の国語（第一学習社））

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話・聞	書	読					
<p>A 理解編1 「本当の自分」幻想（平野啓一郎）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 常用漢字を分野文章の中で活用する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 比喩や例示などの修辞を理解する。 主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 読書の意義と効用を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を身に付ける。 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の読解を通して多角的な視点を学び、自分の考えを深めることに生かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 			○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小テスト、定期考査での得点状況 授業時のワークシート取り組み状況 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時のワークシート取り組み状況 話し合い活動の記録状況 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業への参加状況 課題への取り組み状況 				4
<p>B 理解編3 無彩の色（港千尋）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 常用漢字を分野文章の中で活用する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握する。 				<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小テスト、定期考査での得点状況 授業時のワークシート取り組み状況 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時のワークシート取り組み状況 話し合い活動の記録状況 				

<p>E 論理分析【対比】 「間」の感覚（高階秀爾）</p> <p>【知識及び技能】 ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を身に付ける。 ・事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・文章の読解を通して、日本と他の国の文化の違いに興味を持つ。</p>	<p>・対比構造に注目して日本の文化の特徴について読み取る。</p>			<p>【知識及び技能】 ・小テスト、定期考査での得点状況 ・授業時のワークシート取り組み状況</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のワークシート取り組み状況 ・話し合い活動の記録状況</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	5
<p>F 理解編 6 日本の労働問題に関わる資料を読み比べる</p> <p>【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味のしかたを理解し、活用する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・文章や図表に含まれている情報を相互に関連づけながら、内容を解釈する。 ・異なる形式で書かれた複数の文章や、図表等を読み、理解したことをまとめる。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。 ・読み手からの助言などをふまえて、目的に応じて書かれているかを確かめ、書き直す。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・複数の文章の比較や図表の読み取りを通して、様々な資料から自分の意見や考えを持つ。</p>	<p>・労働問題に関わる資料を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の情報を関連づけて理解したことをまとめる。</p>	○	○	<p>【知識及び技能】 ・小テスト、定期考査での得点状況 ・授業時のワークシート取り組み状況</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のワークシート取り組み状況 ・話し合い活動の記録状況</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	4
<p>定期考査</p>					○	○		1
<p>G 理解編 3 ・「文化」としての科学（池内了）</p> <p>【知識及び技能】 ・常用漢字を分野文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・比喩や例示などの修辞を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・文章の効果的な接続のしかたを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を身に付ける。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 ・文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・文章の読解を通して、化学と文化の比較に興味を持つ。</p>	<p>・筆者が主張する科学と技術の違いを対比的に整理し、現状における科学と技術の関係を理解する。</p>			<p>【知識及び技能】 ・小テスト、定期考査での得点状況 ・授業時のワークシート取り組み状況</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のワークシート取り組み状況 ・話し合い活動の記録状況</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	5
<p>H 理解編 4 ・フェアな競争（内田樹）</p> <p>【知識及び技能】 ・常用漢字を分野文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かに</p>	<p>・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。</p>			<p>【知識及び技能】 ・小テスト、定期考査での得点状況 ・授業時のワークシート取り組み状況</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のワークシート取り組み状況 ・話し合い活動の記録状況</p>				

2 学 期	<p>する。 ・ 比喻や言い換えなどの修辞を理解する。 ・ 主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・ 読書の意義と効用を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・ 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・ 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を身に付ける。 ・ 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 ・ 文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・ 調べたことを整理して、説明資料にまとめる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・ 文章の読解を通して、現代社会が抱える問題について興味を持つ。</p>		○	<p>【学びに向かう力、人間性等】 ・ 授業への参加状況 ・ 課題への取り組み状況</p>	○ ○ ○	5
	<p>I 単元 表現編【話して伝える】 ・ 合意形成のための話し合いを行う</p> <p>【知識及び技能】 ・ 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を理解し、活用する。 ・ 比喻、例示などの修辞や、直接的な述べ方と婉曲的な述べ方について理解し、活用する。 ・ 主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 ・ 情報の妥当性や信頼性の吟味のしかたについて理解し、活用する。 ・ 引用のしかたや出典の示し方、それらの必要性について理解し、実践する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・ 目的や場に応じて適切な話題を決め、情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討する。 ・ 自分の考え方が的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、話（文章）の構成や展開を工夫する。 ・ 資料や機器を効果的に用いるなど、相手の理解を得られるように表現のしかたを工夫する。 ・ 話を聞いて内容や構成、論理の展開、表現のしかたを評価する。 ・ 話し合いのしかたや結論の出し方を工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・ 相手に伝わる話し方を工夫して、自分の意見を伝える。</p>	<p>・ 話し合いの進め方のルールを理解する。 ・ 論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いを実践する。</p>	○ ○	<p>【知識及び技能】 ・ 小テスト、定期考査での得点状況 ・ 授業時のワークシート取り組み状況</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・ 授業時のワークシート取り組み状況 ・ 話し合い活動の記録状況</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・ 授業への参加状況 ・ 課題への取り組み状況</p>	○ ○ ○	4
	定期考査				○ ○	1
	<p>J 論理分析【推論】 AIは哲学できるか（森岡正博）</p> <p>【知識及び技能】 ・ 主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・ 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を身に付ける。 ・ 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・ 文の構成を理解し、筆者の主張を読み取る。</p>	<p>・ 結論の導き方を読み解く。</p>	○	<p>【知識及び技能】 ・ 小テスト、定期考査での得点状況 ・ 授業時のワークシート取り組み状況</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・ 授業時のワークシート取り組み状況 ・ 話し合い活動の記録状況</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・ 授業への参加状況 ・ 課題への取り組み状況</p>	○ ○ ○	5
	<p>K 理解編 5 不均等な時間（内山節）</p> <p>【知識及び技能】 ・ 常用漢字を分野文章の中で活用する。 ・ 語句の量を増やし、語彙を豊かに</p>	<p>・ 具体的事例から一般論への展開と、対比の構造とを手がかりとして、近代化と時間の合理性との関係を理解する。</p>		<p>【知識及び技能】 ・ 小テスト、定期考査での得点状況 ・ 授業時のワークシート取り組み状況</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・ 授業時のワークシート取り組み状況 ・ 話し合い活動の記録状況</p>		

<p>する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を身に付ける。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 ・文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の読解を通して、現代社会が抱える自然環境の問題について興味を持つ。 			<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況 			5
<p>し 表現編【書いて伝える】</p> <p>身近な製品の取扱説明書を作成する</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の効果的な組み立てや接続のしかたを理解する。 ・比喻や例示などの修辭を理解する。 <p>・主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じて適切な題材を決め、情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝える内容を明確にする。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成や展開を工夫する。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明のしかた、表現のしかたを工夫する。 ・写真や資料を効果的に用いるなど、相手の理解を得られる様な表現を工夫する。 ・文章を読んで内容や構成、論理の展開、表現のしかたを評価する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に伝わる書き方を工夫して、自分の意見を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を的確に説明する方法を理解する。 ・情報を相手にわかりやすく説明する方法を理解する。 ・わかりやすい説明を実践できるようになる。 		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テスト、定期考査での得点状況 ・授業時のワークシート取り組み状況 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業時のワークシート取り組み状況 ・話し合い活動の記録状況 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況 			4
定期考査						1
<p>M 論理分析【主張と根拠】</p> <p>デザインの本意（読むこと）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を身に付ける。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文の構成を理解し、筆者の主張を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張の根拠を読み取る。 		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テスト、定期考査での得点状況 ・授業時のワークシート取り組み状況 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業時のワークシート取り組み状況 ・話し合い活動の記録状況 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況 			5
<p>N 表現編【書いて伝える】</p> <p>地域の魅力を紹介する</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の効果的な組み立てや接続のしかたを理解する。 ・比喻や例示などの修辭を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を的確に紹介する方法を理解する。 ・必要な情報や資料を収集・整理し、わかりやすい紹介文を書くために活用する方法を理解する。 		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テスト、定期考査での得点状況 ・授業時のワークシート取り組み状況 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業時のワークシート取り組み状況 ・話し合い活動の記録状況 			

<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じて適切な題材を決め、情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝える内容を明確にする。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成や展開を工夫する。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明のしかた、表現のしかたを工夫する。 ・写真や資料を効果的に用いるなど、相手の理解を得られる様な表現を工夫する。 ・文章を読んで内容や構成、論理の展開、表現のしかたを評価する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に伝わる書き方を工夫して、自分の意見を伝える。 	<p>○ ○</p>		<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況 	○	○	○	4
定期考査				○	○		1
							合計
							68